

## 子どもの育ちを「食」から支援するために ～「誰一人取り残されない」の視点から～

### 基調講演(60分)

子どもの権利と子ども期の保障～「食」の位置と役割を考えるために

講演者:増山 <sup>ましま</sup>均 <sup>ひとし</sup>(早稲田大学名誉教授、日本学童保育学会代表理事)

社会の急速なデジタル化の中で、生活をじっくりと味わい子ども期を大切にする文化が失われ、コロナ禍はそこにさらに困難をもたらしている。子ども期を保障するには今、何が必要なのかを多面的・複眼的に考えてみたい。

### 現場からの問題提起(各15分)

① 放課後の生活(学童保育)から:「食」から見える発達障害の子どもたちの姿

発言者:河野伸枝(原市場学童保育所かたくりクラブ・放課後児童クラブ支援員)

② 家庭に代わる生活の場から:児童養護施設における養育と食の自立支援

発言者:丸山みつほ(社会福祉法人松柏児童園西台こども館・栄養士)

質疑応答(20分) 座長:平本福子(宮城学院女子大学名誉教授、調理教育学)

●日時: 2022年7月17日(日) 13:00～15:00

●会場: ZOOMによるオンライン

受付後、参加者には事務局から Zoom URL をお知らせいたしますので、当日、お入りください。  
なお、7月12日までに Zoom URL が届かない場合は事務局へお知らせください。

子どもの育ちを「食」から支援したい。そこで、総会研修会では「誰一人取り残されない」の考えを大切に、厳しい環境におかれている子どもたちについて、現場からの報告より、その現実の姿や課題、公的な支援の施策等を共有したいと思います。そして、基調講演(増山均先生)からの視野・視点をもとに、「食」から子どもの育ちを保障するとは、何を目指して支援するのか等について、考え合う場にしたいと思います。厳しい環境に置かれた子どもたちへの支援は、直接子どもに関わる者だけが担うものではありません。子どもたちの生活は、学校、地域、家庭で営まれているので、多職種の専門家が連携して担っていくことが求められています。

【参加費】 無 料

【申込方法】 下記の URL、もしくは QR コードから、申込書に必要事項を記入しお申し込みください。  
メールでも受け付けております。

【食生態食育プロモーターズ】 基本編 2 単位取得

<主催> NPO 法人 食生態学実践フォーラム 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 4-16-10 コーポ小野 202

Tel & Fax: 03-5925-3780 E-mail: [forum0314@angel.ocn.ne.jp](mailto:forum0314@angel.ocn.ne.jp)

# 2022 年度 NPO 法人食生態学実践フォーラム総会研修会申し込み

申込み締めきり 7/11(月)

NPO法人 食生態学実践フォーラム  
Fax: 03-5925-3780  
E-mail: forum0314@angel.ocn.ne.jp

○下記の URL コードをクリックするか、QR コードから申し込み書におはいきください。

<https://forms.gle/xSR3ijTQzgDwbvJo9>



○メールで申し込まれる方は、メールに下記内容をお書きのうえお申し込みください。

7/17・NPO 法人 食生態学実践フォーラム総会研修会に出席します。

正・賛助会員     法人賛助会員     学生会員     非会員     学生非会員

氏 名(フリガナ)

所属

職種

栄養教諭、管理栄養士・栄養士(病院・高齢者施設・保育所・行政・企業・その他(                    ) )

教員、学生、その他(                    )

TEL

NPO 法人食生態学実践フォーラムや今回の総会研修会への質問やご希望等があればお書きください。